

●インターネットの暗黒面●

このところ、雑誌やテレビでインターネットの暗い部分についての話題が報告されている。日頃、インターネットが持つ潜在的な可能性について肯定している身ではあるが、ある可能性が提供された時、その影響は明るい方向にも暗い方向にも同等に作用するのが自然な形でもある。光があれば、影もあるということだ。そこで、インターネットの暗い「可能性」を、思いっきり想像力を働かせて考えてみた。

▼規制がないことをいいことに、無法地帯化する

インターネットは政治・行政の支配下にはない。それどころか、道端で注意するおやじや、うるさい市民団体も少ない。うっかりすると、言いたい放題になりかねない。嘘のうわさ話だろうが、元恋人の全裸画像だろうが、原爆の作り方だろうが平気だ。どうせ誰もチェックしてないし、見つかったとしても誰が流したかわからないようにしておけばいい。

危ないサイトを見れない仕掛けを作るという話もあるが、そんなのは所詮ソフトウェアの仕掛け。かならず破る方法はある。そもそも、危ないサイトはそれを見るヤツが居るから流行るもの。現に、プロバイダーの人気サイトランキングの上位を占めるのは、アダルトものばかりではないか。

結局、「建前」は駆逐されて、「本音」のアングラなものばかりになる。

▼デジタルキャッシュにより世界経済が混乱する

電子マネーが解禁になれば、財布を持たなくていいし、なにより小規模決済が簡単になり、経済活動がより活性化してくる。しかし、その最終形態と言われているデジタルキャッシュが解禁になり、世界レベルで通用したらどうなるだろう。

デジタルキャッシュは、単なる電子クーポンではなく「お金」そのものである。それが世界で通用するという事は、海外製品を直接購入できるわけで、その場合の税金や関税の問題はどうなるのだろう。また、デジタルキャッシュと現実の通貨との換金が自由になれば、国際為替の問題はどうなるのだろう

か。なにより、各国で経済をコントロールしている機関（日本では日銀など）の影響力が及ばなくなる。つまり、世界経済も無法地帯化してしまう（参考：IAJ NEWS Vol.3/No.3 日本インターネット協会、「デジタルキャッシュが経済に及ぼす影響」田中辰雄氏）。

▼ネット依存症蔓延により

人間嫌いの人間ばかりになる

米国を筆頭に、いつもインターネットを使っていると不安になるという「ネット依存症」の事例が報告された。中には、寝ている時間以外はずっとインターネットを利用していた例もあるという。

この症状が進むと、現実世界とサイバーワールドの区別がつかなくなる。というより、サイバーワールドだけで生きていこうとするらしい。その傾向として、人間の持つ動物的な部分を極端に嫌うようになり、たとえば人とのスキンシップ、食事、トイレなどを極端に少なくすることになる。

これがエスカレートした世界、それは人と一切の肉体的な接触をもたない頭脳だけのクールな人間関係。そんな世界に人は住めるのだろうか。

▼スカイネットの誕生

テクノロジーの進歩が止まるところを知らなかったとすれば……。Javaプログラムは、エージェントプログラムへと進化し、ついには遅れて来た人工知能と融合し、機械同士が話し合いを始めるかも知れない。そしてついには、スカイネット誕生というSF映画世界に突入だ。

私の想像力はこの程度で限界だが、考えればまだまだ暗黒面は出てくるに違いない。これらの影と、その裏返しである光をどうバランスしていくか。インターネットというテクノロジーが突きつけた、大きな試練かもしれない。

(井芹昌信 INTERNET Watch「木曜コラム」- 96/11/14、インプレス)

◆初出一覧・転載

- 「1996年のインターネットを振り返って」(石田晴久) IAJ News Vol. 3 No.4 (1997年1月25日発行)
「インターネットと法律」(岡村久道) IAJ News Vol. 4 No.1 (1997年4月25日発行)
「政治とインターネット」(土居範行) IAJ News Vol. 4 No.1 (1997年4月25日発行)
「インターネットの教育利用の現状 '97.1」(越桐國雄) 大阪教育大学Webページ (<http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/educ/enq97/enq97.html>) より転載
「新しいインターネットプロトコルIPv6への移行」(寺岡文男) IAJ News Vol. 4 No.1 (1997年4月25日発行)
「Asian Internet Interconnection Initiativesプロジェクト」(山口英) IAJ News Vol. 3 No.2 (1996年7月25日発行)
「アジアのインターネットを支える組織と活動」(会津泉) IAJ News Vol. 3 No.4 (1997年1月25日発行)
コラム (井芹昌信) INTERNET Watch 「木曜コラム」より転載 (1996年3月7日・7月18日・8月15日・11月14日・12月12日)



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp